

# 『高くても選ばれる金型を造ろう』

## — 無停止成形を実現する『利益を生む金型』のご提案 —

### 1. はじめに — 金型の価値基準が変わった

現在の成形工場における最大の課題は、人手不足と熟練技能者の減少です。これまで現場を支えてきた経験と勘に頼る体制は限界を迎えています。これから求められるのは、安価な金型ではなく、止まらない金型です。人を張り付けさせない、メンテナンスに依存しない、無停止成形を実現する金型こそが、工場の利益を守り、未来をつくります。

### 2. 発注基準の転換

従来は『いくら安く作れるか』が判断基準でした。しかし今後は『どれだけ止まらないか』が重要になります。初期費用が安くてもチョコ停が頻発する金型と、初期投資は高くても長期間安定稼働する金型。2年後の製造原価で比較すれば、止まらない金型が最も安価であることは明白です。

### 3. 無停止成形を実現する技術

#### ① ガストース／スーパーガストース

高精度ベント構造により圧倒的な排気性能を実現。低圧成形を可能にし、ガス詰まりを大幅に抑制。メンテナンス周期を延ばし、『掃除のために止まらない金型』へ。

#### ② ラジエタースプルーブシュ

放射状溝構造により糸引きを根本から防止。24時間365日の安定自動運転を実現。無人化を支える信頼性を提供します。

#### **4. 発注者様への経営メリット**

本提案は単なる部品追加ではありません。これは人件費削減、不良削減、夜間無人化推進、製造原価低減を同時に実現する経営提案です。金型費用が仮に上昇しても、年間総コストは確実に改善します。これはコストアップではなく、利益への投資です。

#### **5. 結び**

これからの金型メーカーは、価格ではなく価値で選ばれる存在へ。『この金型なら工場が止まらない』と言える提案こそが、発注者の心を動かします。無停止という付加価値を、貴社の金型に。日本のものづくりを、共に次のステージへ進めましょう。

作成者                      株式会社プラモール精工 脇山高志